北鹿島小学校 学校便り 令和6年12月23日発行 第12号 文責:池田直人



命 ひびき合い

北鹿島地区民・学校・保護者 力を合わせて 子育て中

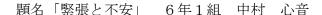
- ♥ 「月行事」はHPで確認できます。随時、最新情報に更新していきます
- ♥北鹿島の皆様、今年も大変お世話になりました。良いお年をお迎えください。



海の向こうの友だちに感謝! ~学校 HP 校長ブログより~

題名「大成功のテソ交流」 6年1組 西 はるな

「カムサハムニダ」電子黒板の画面の向こうには海をまたいでテソ小学校の子たちが映っている。「おはようございます」上手な日本語が耳にとどく。画面をのぞくとテソの校長先生が話されている。「上手だね。」友達と顔をあわせる。「スライドこれでいい?」と友達とタブレットを確にんする。「タイギ」とほんやくを使ってちゃんと発音できているかをたしかめる。本番当日もギリギリで、練習をした。気が付くと自分たちの番になっていた。と中、言葉が飛んであせったけど、なんとか発表することができた。「きんちょうした…」と自然に声が出ていた。テソの発表はどれもはく力があって、とくにテコンドーでは、動きがとてもキレがあって感げきした。練習不足で心配だったけど、三人でがんばれてよかったと思った。また交流をしたいです。



今日は、テソ交流をしました。自分たちは、いちごさんのいちごを使った食べ物などをしょうかいしました。韓国語で話をしないといけないので韓国語をおぼえました。ほかにもスライド作りをしてたくさんじゅんびをしました。韓国語は、発音がしにくくてとても難しかったです。友達は、発音が上手で言葉を覚えるのが早くてすごいと思ったしびっくりしました。五年生の発表は、ソーランや演奏でした。五年生のソーランは、まえより上手にできていてすごいと思った。六年生の発表になったとき緊張しはじめてちゃんと言えるか不安になってきて大丈夫かなと心配していましたが、発表が終わったら緊張は、なくなってすっきりしました。テソの方からは、武術や韓国の楽器、そして、踊りプチェチュムが披露されてすごくきれいでした。また韓国との交流があったら見てみたいです。

6年生の二人の作文は、いかがだったでしょうか。これまで慣れ親しんできたいつもの仲間とではなく、韓国のお友だちと学ぶ緊張感が伝わってきます。一番下の写真は、1時間10分程度の交流を終え、画面の向こうの韓国の友だちに手を振っている場面です。画面から韓国の子等の姿が消えると「えー」っと、残念そうな声が子ども等から起きました。海を越え、国を越えて交流することが、北鹿島の子等に、とても良い体験になっていると改めて感じました。海の向こうの友だちに感謝!











「家でもつくろうと思いました」5年生餅づくり ~学校 HP 校長ブログより~







令和6年12月13日(金曜)は、恒例の餅づくりでした。この日 も「北鹿島ふるさと会」の皆様が、30名程かけつけてくださいました。 玄関横のスペースで、もち米をガス火にかけて蒸していただきました。 上中央の写真は、図工室の床に黒いビニールシートをしいて、片栗粉が 落ちても掃除しやすいようにしていただいている場面です。**土地改良区** の方々にも、3名、加勢に来ていただきました。家庭科室では、**鹿島市** 食生活改善協会の皆様7名と保護者の方々とで、雑煮づくりの仕込みが 始まっています。つきたてのお餅を、子ども等の待っている台に運んで、 それを大人がちぎって、子ども等があんこを入れて丸めます。その後、 家庭科室に場所を変え、食改協や保護者の皆さんと、雑煮づくりをしま した。「あっ、美味しい」味見をしている子が、目を丸くしていました。 かつお節を大量に使って、美味しい出汁がとれていました。鹿島市内で 餅づくりを行っているのは、たぶん北鹿島小学校だけになってしまった ように思います。総合的学習の時間で行う「米づくり」は、これまで北 鹿島を支えてきた重要な産業です。たくさんの準備、たくさんのお世話 をいただき、今年も行うことができました。来年も続けられたら嬉しい ですね。



・私は、今日5年生みんなや親ともちを丸めたり、雑煮づくりをしたり、親と給食をいっしょに食べました。**雑煮づくりをするのが一番楽しかったです。とても楽しかったけど、すごくつかれました**。

・今日、もちつきがありました。<u>とくにお雑煮をつくる時には、ほうちょうの使い方がじょうずだねと言われました。家でも作ろうと思い</u>ました。







令和7年度は「梅雨・夏季時の校時限」を導入予定です

9月期間中の「サマータイム」の試行の際にはご理解とご協力をいただき有難うございました。その後、職員と再度の話し合いを行い、次年度に本格実施する方向で話を進め、下記のような案を立てました。11月21日には、**学校運営協議会で委員の皆様からご意見をいただき「それで行って良い」と案を承認を受けました**。職員の働き方改革のため、あるいは児童の熱中症対策のために、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

保護者の皆様からのご意見・ご質問は、1月にマチコミメールでお受けする予定です。

記

- ◆4月~6月3週目 (R7の場合:6月20日金曜)と10月~3月まで
 - → 現在の校時表のように行う 「昼休み:45分間」
- ◇6月のおよそ最終週「梅雨の時期」(R7の場合:6月23日月曜)~9月「猛暑日」まで
 - → 今年試行した「サマータイム」と同じように行う 「**昼休み:30分間**」 この期間中は子どもは下校時刻が15分間早くなり、職員は放課後の時間が長くとれる